物質量と化学反応式 08 物質量の計算 4 空気の平均分子量

前回, 気体の密度について学習したので,

同じ気体である"空気"にもふれておきたいと思います。

空気は混合気体で、その組成は下表のとおりです。

表を見てわかるとおり、主に窒素 N_2 と酸素 O_2 の混合気体であると考えていいですネ。 その割合は体積パーセントで、

窒素 N₂ (分子量 28) 約 80%, 酸素 O₂ (分子量 32) 約 20%です。

体積パーセントではなく、体積比が $N_2: O_2=4:1$ と言ってもいいですネ。

すると, その平均値が空気の分子量ということになります。

よって,

窒素の分子量を基準値とし、平均値=基準値+基準値との差の平均値 を使うと、

空気の平均分子量=
$$28 + \left\{ (28 - 28) \times \frac{80}{100} + (32 - 28) \times \frac{20}{100} \right\} = 28.8 \approx 29$$
 となります。

主な気体	体積比(%)
窒素	78.08
酸素	20.95
アルゴン	0.93
二酸化炭素	0.03

空気の平均分子量≒29

この値を記憶しておくと,空気といろいろな気体との密度の関係が比較できます。 密度は分子量に比例しますから,

「ある気体の分子量が 29 より大きい」⇒「その気体は空気より重い」 「ある気体の分子量が 29 より小さい」⇒「その気体は空気より軽い」 ということになります。

たとえば,

プロパン C_3H_8 の分子量は 44 ですから空気より重い,

メタンガス CH4の分子量は 16 ですから空気より軽い

ということになります。

皆さんの家庭ではどちらのガスをお使いですか?

ガス漏れ警報機の位置で確認できますネ。

ガス漏れ警報機が下にあればプロパンガス,

上に設置されていれば都市ガスということになります。おわかりですネ。

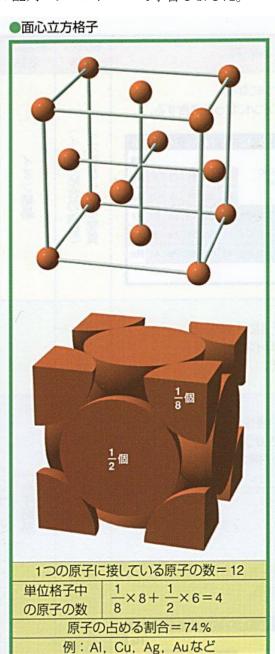
この「空気の平均分子量⇒29」を覚えておくと何かと便利です。

高校化学の部屋 31

結晶格子と原子量

またまた物質量(モル)の応用編です。これはチョッと難しいですョ。 金属の結晶格子, 覚えてますか? 主な2つの配列パターンについて学習しました。

●体心立方格子 18個 1個 1つの原子に接している原子の数=8 $\frac{1}{2} \times 8 + 1 = 2$ 単位格子中 の原子の数 原子の占める割合=68% 例: Na, Ba, Cr, Feなど



体心立方格子:単位格子中に含まれる原子の数2個 面心立方格子:単位格子中に含まれる原子の数4個

でしたネ。

それをふまえて、こんな問題をやってみましょう。

高校化学の部屋 31

例題

体心立方格子をもつある金属結晶の一辺の長さはa[cm]で、この金属の密度は $d[g/cm^3]$ である。 アボガドロ定数をN[/mol]として、この金属元素の原子量を求めよ。

解答と解説

この結晶は体心立方格子なので、単位格子の中に金属原子が2個含まれています。

この単位格子は一辺がa[cm]の立方体なので、その体積は $a^3[cm^3]$

よって、単位格子の質量は、 $a^3[\text{cm}^3] \times d[\text{g/cm}^3] = a^3d[\text{g}]$ となります。

これは金属原子 2 個の質量なので、金属原子 1 個の質量= $\frac{a^3d}{2}$ [g]

よって,この金属原子のモル質量(1mol の質量)は, $\frac{a^3d}{2} \times N$

原子のモル質量(1molの質量)は、原子量gですから、

この金属元素の原子量は $\frac{Na^3d}{2}$ ・・・(答) となります。

ことわり

本編はメルマガ高校化学の部屋 <a href="http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Poplar/8632/バックナンバー中の記載「このメルマガは、転載・複写自由です。」に甘え、内容を保ったまま、整理・加筆し、転載したものです。

大学理系入試問題・受験問題集を解いてみた http://www.toitemita.sakura.ne.jp/